

社会教育委員からの意見

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案内容	市・市教育委員会の考え方	計画への対応状況	
	頁	該当箇所			対応 区分	対応方針
1	29	市立図書館における取組	計画案29ページの具体的取組の担当課について、「市立図書館」と「長野図書館」と記載を分けてあるのはどのような意味か。分かりやすく記載してほしい。	表現が分かりづらいため、市立図書館に統一します。	1	計画案を修正・追加する。
2	22	家庭での読書活動の推進	計画案22ページの「家庭での読書活動の推進」について、市立図書館の取り組みは、どれも自分から行かなければ本に接することができない内容である。本屋さんに行こう、電子図書を読もうという気にもならないので、何かきっかけになるものが欲しい。 学校図書館と市立図書館が連携し、学校からのおたよりでおすすめの本や新刊本等の紹介をしていただけると良いのではないと思う。	30ページの「市内関係機関の連携」の中で検討していきます。 また、同ページ内「出版社や書店などの企業との連携・協力」の中で、きっかけづくりについて検討していきます。	2	計画案に盛り込まれており、修正しない。
3	26	施策5 子どもを取り巻く環境としてのおとなの読書活動の推進	計画案26ページ「施策5 子どもを取り巻く環境としてのおとなの読書活動の推進」について、市立図書館でどのようなことをやっているのかは自分で情報を取りに行かなければならない。例えば、市報に毎月コーナーを設けるとか、そんなことをやるのが良いのではないと思う。本にあまり興味が無い人や、忙しい人は情報が抜けていってしまうので、とても難しいことではあるが、そういう方に情報を届けるにはどうしたらよいかをもう少し突っ込んで考えていただけると嬉しい。	毎月の広報ながのにコーナーを設けることは、紙面の制約があるため難しいですが、特集記事の掲載やホームページ等の活用により、より読書に親しんでいける情報提供に取り組んでまいります。	2	計画案に盛り込まれており、修正しない。
4	30	施策7 関係機関の連携と普及啓発の推進	計画案30ページ「施策7 関係機関の連携と普及啓発の推進」について、町の本屋さんは大切であると思うが、長野市の町の本屋さんは消えつつあり危惧しているところである。書店との連携についても計画内に盛り込んでもらっているのので、ぜひとも実現させてほしい。	ご意見のとおり、連携について進めてまいります。	2	計画案に盛り込まれており、修正しない。

整理 番号	計画(案)の該当箇所		意見・提案内容	市・市教育委員会の考え方	計画への対応状況	
	頁	該当箇所			対応 区分	対応方針
5	-	計画全般	理想的な目標を掲げることは簡単であるが、やらなければならないことは広い。限られた予算・人員の中であれもこれもあったらいいというのは無理な話だと思う。 長野市の他市とは違う基礎的体力の強さと弱さを分析し、第四次計画の5か年でどのあたりにウエイトを置きたいのかということをもう少し練られた方が具体的になると思う。	それぞれの事業について軽重を計画でお示しすることはできませんが、事業の実施にあたっては優先順位を決めて効果的な取り組みを進めてまいります。	3	画案は修正しないが、今後の取組みにおいて検討又は参考とする。
6	32	数値目標	計画案32ページの数値目標「「おひざで絵本」事業での絵本配付率」について、7～8か月児健康教室に来なかった親子に対して、保健師からのアプローチすることで配付率を上げることはできないか。家庭・地域学びの課と健康課とうまくタッグが組めれば良いと思う。	配布率の向上については、庁内で連携を図りながら、より効果的な配布方法を検討してまいります。	2	計画案に盛り込まれており、修正しない。